

近畿経済産業局主催:

プラスチックの 再商品化セミナー



まちのえき
COMMUNITY STATION

<p>#捨てる</p> <p>あなたにとってのごみは誰かにとっての宝物になるかもしれない</p>	<p>#飲む・食べる</p> <p>形態は様々 飲食店のかたち</p>	<p>#売る・買う</p> <p>となりの畑で採れた野菜も手づくりの編み物も持ち寄れば立派なマーケット</p>
<p>#繋ぐ</p> <p>地域で「農」を営む</p>	<p>#繋ぐ</p> <p>地域の人の図書館</p>	<p>#運動する</p> <p>みんなで元気な身体づくり</p>
<p>#測る</p> <p>健康への第一歩 まちかどの保健室</p>	<p>#学ぶ</p> <p>ご近所先生から学ぶ</p>	<p>#遊ぶ</p> <p>誰もが自由に参加できる遊び場</p>
<p>#測る</p> <p>修理が得意なおっちゃんがたくさん集まればそこはまちの工場</p>	<p>#働く</p> <p>地域の人のシェアオフィス</p>	<p>#楽しむ</p> <p>暮らしの中の音楽祭</p>

あなたのウチのすぐ近くで、「あったらいいな」を叶える場所。

近所の子供や中学生さん、子育て中の人やお年寄りまで、みんなの「あったらいいな」が集まるその場所は、まるで多く人が行き交う「駅」のよう。まちなかに行き先が増えたと変わる、日々の暮らし。ここでは、一人ひとりが暮らしを楽しむ主人公。そんな「まちのえき」を地域でひらき、楽しむ暮らしをみんなでつっていきましょう。

令和5年11月30日（木）
地域活力創生部
地域コミュニティ推進課
赤松 亮

生駒市の概要



生駒山



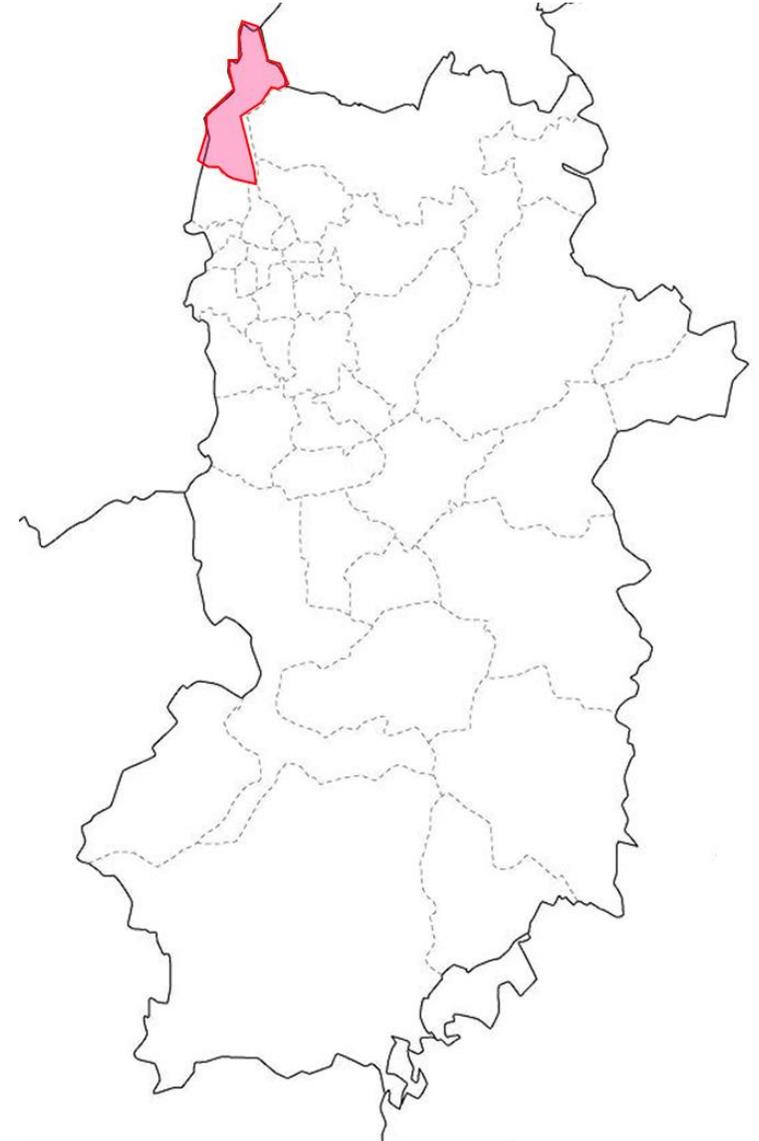
生駒山上遊園地



豊かな自然



住宅街



生駒市の概要

- ◇面積 53.15 K m²
- ◇大阪都心部まで電車で約20分
- ◇県外就業率 全国2位
(市内就業者の3/4が市外で1/2が大阪)

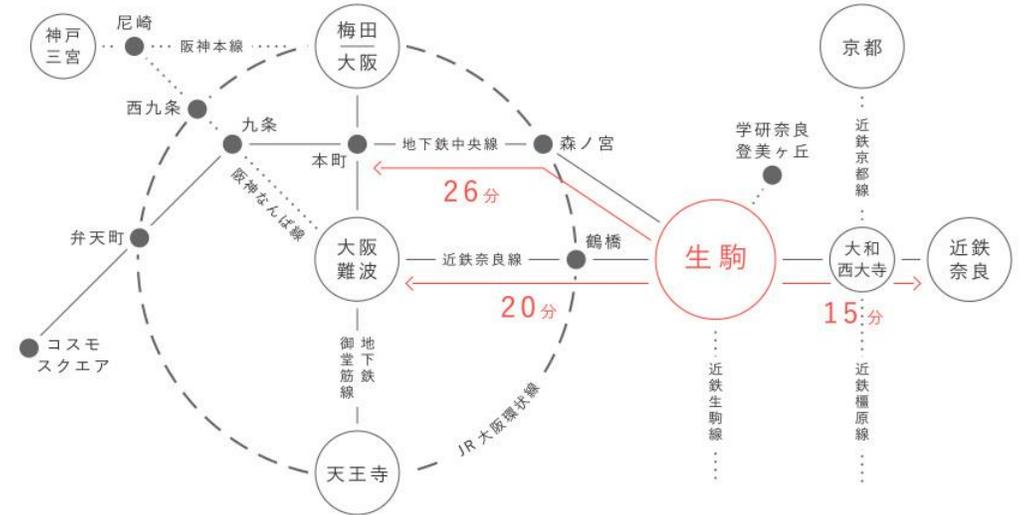
- ◇人口・世帯数

性別	人数	
男性	55,725人	女性 61,542人
人口計	117,267人	
世帯数	51,561世帯	

(令和5年11月1日時点)

- ◇自治会数 128
- 自治会加入率 75.34%

(令和5年4月1日時点)



生駒市の概要

リサイクルにご協力ください

プラスチック製容器包装の分別

プラスチック製容器包装とは



「プラスチック」という名前がついていますが、すべてのプラスチックがリサイクル可能なプラスチック製容器包装に区分されるわけではありません。プラスチック製容器包装として出していただけるのは**商品が入っている「容器」、商品を包んでいる「包装」でプラスチック製のもの**になります。プラスチック製でも、商品そのものは対象外となりますのでご注意ください。まずは、この「プラマーク」がついているかどうかを確認してください。

プラスチック製容器包装 判断のポイント

商品を入れるもの
商品を包むもの

商品の容器および
包装に該当するもの
(中身が商品であるもの)

商品が消費されたり
商品と分離された場合に
不要となるもの

容器包装リサイクル法

これらのプラスチック製容器包装を対象に制定された法律が「容器包装リサイクル法」です。

この法律は、家庭から出るごみの約6割(容積比)を占める容器包装廃棄物のリサイクルを構築することによって、一般廃棄物の原料と資源の有効活用の確保を図ることを目的としています。

特定事業者には、この容器包装廃棄物を再商品化(リサイクル)する義務が課せられています。

そのため、プラスチック製品は再商品化(リサイクル)の対象外となります。



プラスチック製容器包装・判断のポイント

発泡スチロール



商品の梱包内で緩衝材として使用される発泡スチロールは、他の部分(箱や容器)との一体性が保たれていないので対象外となります。発泡スチロール単体を購入した場合もそれ自身が商品となるため対象外です。



商品が入っている(プラマークがある)発泡スチロールは対象となります。

ダイレクトメールの袋



ダイレクトメールは商品そのものではないため該当しません。

クリーニングの袋・ハンガー



クリーニング店がクリーニング後に使用する保護用の袋は、中身が商品ではないため該当しません。ハンガーも容器や包装ではないため該当しません。

フリーザーパック



ご家庭で購入された食材などを保存するために使用するフリーザーパックは、これ自身が商品として売られているために該当しません。同様の理由で保存容器類も該当しません。

CDケース



音楽用やデータ用のCD・DVDのケースは、中身の商品であるディスクが使用された後も、一般的には保蔵用にこのケースを使用し、不要とならないため該当しません。

プラスチック製品



使い捨てのスプーン・フォークやプラスチック製品は容器や包装ではありませんので対象外です。

PPバンドやヒモ



プラスチックでできていますがバンドやヒモはプラスチック製容器包装には該当しません。燃えるごみとして出してください。

プラスチック製容器包装に該当しないものは燃えるごみ(長さが30cm以上のものは大型ごみ)として出してください。

汚れているプラスチック製容器包装の出し方

汚れのひどいものについてはプラスチック製容器包装として扱えないだけでなく、ほかにきれいに分別されたごみも汚してしまいます。

汚れのひどいものや、取りにくいものは燃えるごみとして出してください。



お問い合わせ 生駒市環境保全課 ☎0743-74-1111

地域課題と住民ニーズが多様化

解決策

- 子育てしやすい環境
- 高齢者が活躍できる場づくり
- 支え合いを楽しみながら行える場・機会づくり

解決策

- 多様な働き方の支援
(テレワーク、起業、半農半X、地元雇用)
- 地域産業振興、地域消費促進



解決策

- 民間のバス路線維持
- たけまる号やデマンド交通の拡充
- 歩いて行ける範囲で暮らせる地域づくり

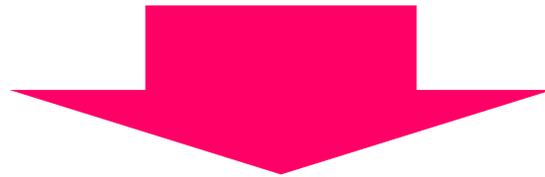
POINT

多様化する「地域課題」「住民ニーズ」に対応し、豊かに、楽しく安心して暮らしを形成するには、市民や事業者・地域団体、行政が連携して、**コミュニティを充実**させることが重要

歩いていける“まちのえき” – 複合型コミュニティ –

POINT

多様化する「地域課題」「住民ニーズ」に対応し、豊かに、楽しく安心した暮らしを形成するには、市民や事業者・地域団体、行政が連携して、**コミュニティを充実**させることが重要



「複合型コミュニティ（まちのえき）」づくり

日常的（定期的）に、**地域内の歩いていける距離にある自治会館や公園を拠点として、地域住民が中心となり**、時には外部の支援者とも連携し、**地域を楽しい場所とし、結果として地域課題の解決につながる**福祉・環境・文化・地産地消などの**新たな活動を既存の活動とを組み合わせ**、また、支援する人とされる人を固定せず、**すべての人が役割を持ちながら、絶えずサービスが自立的に提供され、人的交流が生まれるコミュニティ**をさす。

まちのえき

COMMUNITY STATION

捨てる

あなたにとってのごみは
誰かにとっての宝物になる
かもしれない

資源を無駄にせず、正確な仕分けでごみ出し、資源ごみや不燃ごみなど、資源で捨てるごみも回収します。
※お住まいの自治体、予約日や時間などにより異なります。



飲む・食べる

形態は様々
飲食店のかたち

飲食店以外の場においても営業、販売が可能な「まちのえき」です。飲食店・カフェ・喫茶店・パン屋・お菓子作り教室・お花教室・お茶会・お酒会・おしゃべり会・おしゃべり会・おしゃべり会など、その地域に合わせた活動が可能です。



読む

地域の人の
図書館



運動する

みんなで元気の
身体づくり



売る・買う

となりの畑で採れた野菜も
手づくりの編み物も
持ち寄れば立派な
マーケット

地域の農産物や手作り物、ちょっとした日用品や雑貨の交換や販売、おしゃべり会など、みんなで楽しむことができます。持ち寄りの野菜や果物、おしゃべり会など、その地域に合わせた活動が可能です。



耕す

地域で
「農」を営む

都市を囲む多摩川沿いの自然環境、地域で「農」を営みます。都市農業やプランター栽培など、地域に合わせた活動が可能です。



創る

修理が得意なおっちゃん
とたくさんの工具が集まれば
そこはまちの工場

DIYやハンドクラフトなどで遊ぶ「つくおもしろ」の場。DIYやハンドクラフトなどで遊ぶ「つくおもしろ」の場。DIYやハンドクラフトなどで遊ぶ「つくおもしろ」の場。



遊ぶ

誰もが自由に
参加できる遊び場

子どもから大人まで、誰でも参加できる遊び場。おしゃべり会や読書会など、その地域に合わせた活動が可能です。



測る

健康への第一歩
まちかどの保健室



学ぶ

ご近所先生
から学ぶ



働く

地域の人の
シェアオフィス



奏でる

暮らしの中の
音楽祭



あなたのウチのすぐ近くで、
「あったらいいな」を叶える場所。

近所の子どもや学生さん、子育て中の人やお年寄りまで。みんなの「あったらいいな」が集まるその場所は、まるで多くの人が行き交う「駅」のよう。まちなかに行き先が増えると変わる、日々の暮らし。ここでは、一人ひとりが暮らしを楽しむ主人公。そんな「まちのえき」を地域でひらき、楽しむ暮らしをみんなでつくっていきましょう。

近所の子どもや学生さん、子育て中の人やお年寄りまで、みんなの「あったらいいな」が集まるその場所は、まるで多くの人が行き交う「駅」のよう。

まちなかに行き先が増えると変わる、日々の暮らし。

ここでは、一人ひとりが暮らしを楽しむ主人公。

まちのえきの実施状況

■ 運用開始からのながれ

- ・ 令和2年度から、複合型コミュニティ事業支援補助金運用開始
- ・ 現在14自治会が複合型コミュニティ事業を実施している。
(次年度の運用開始を2自治会が検討中)

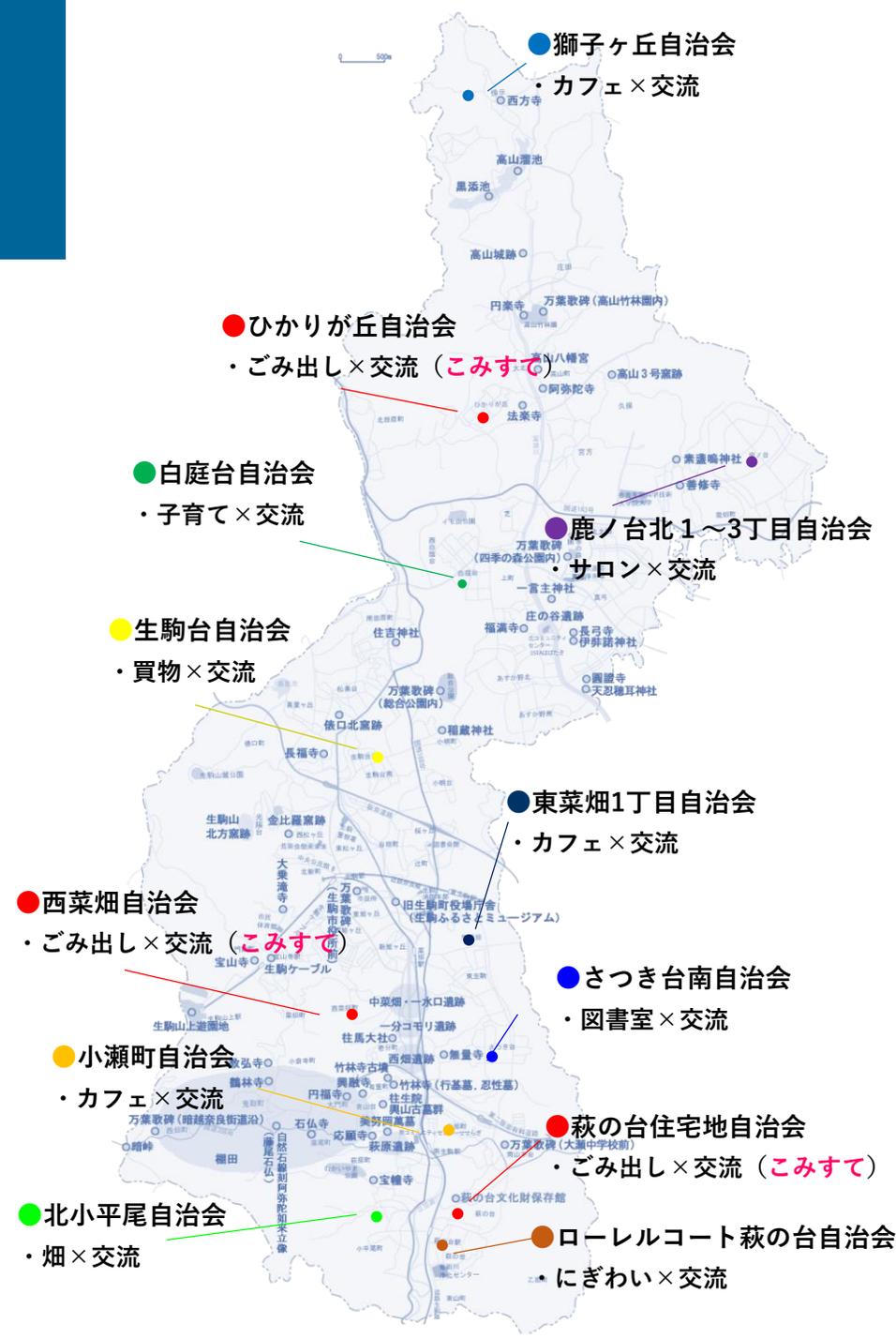
■ 多様なモデルが進行中

- ・ それぞれの自治会で実施する複合型コミュニティは多様なモデルで実施されている
 - こみすてモデル → ごみ出し×交流
 - 市民サークルモデル → にぎわい×交流、サロン×交流
 - 地域農園モデル → 畑×交流
 - 子育て支援モデル → 子育て×交流

等

■ 歩いていけるまちのえきが増えると

- ・ 当市には128の自治会がある。仮に、全自治会の8割に「まちのえき」が設置された場合、自宅から歩いて10分以内に「まちのえき」のある市民の割合は約8割に及ぶ見込み。



こみすて

COMMUNITY STATION

ごみ出し

地域交流

OPEN



「こみすて」について（令和元年度～）

■「こみすて」とは？

「ごみ捨て」と「コミュニティステーション」を掛け合わせた意味を持ち、日常に欠かせない「ごみ捨て」を通じた地域交流が生まれる場所となることを目指している

GOMISUTE
こみすて

COMMUNITY
コミュニティ

■経緯

- ・令和元年度、(株)アミタの提案
- ・生駒市萩の台住宅地自治会、光陽台自治会で実証を開始



■POINT

- ✓ コミュニケーションを発生させる自然な仕組み
- ・ごみ捨ては全年齢誰しもが行う、日常生活に必須の動作であること
- ・ごみ捨て場は自宅“外”にあり、必ず外出が伴うこと

ごみ捨て場がコミュニケーションの場に
(イメージ※)

※…地域コミュニティ推進課作成

CASE 1

萩の台住宅地自治会

(令和2年度～)

プラスチックの再商品化セミナー

モデル

ゴミ出し×交流

主体

自治会

拠点

自治会館・緑道及び公園

概要

毎日排出される**生ごみを肥料化できる装置を中心**に、**カフェ機能などを複合化し、ごみ出しのついでにカフェで交流するきっかけづくり**を実施。

工夫

近隣の公園で**別団体が毎月定期的**に**実施するイベント**と協力して**同時開催**。
同時に開催することで、今まで自治会活動に消極的だった**若い世代や子供たちとも交流を進めている**。



こみすて



同時開催イベント「公園にいこーえん」

CASE 2

西菜畑町自治会 (令和2年度～)

プラスチックの再商品化セミナー

モデル ゴミ出し×交流 主体 自治会

拠点 自治会館及び公園

概要 常設型の**資源ごみ回収ステーション**を中心に、
イベントとして**地域の子どもたちとこみすて**
看板づくりや、お菓子作りが得意な自治会役員に
よる**お菓子作りイベント**を開催。
健康体操、サロン（土・日曜日）を定期開催し、
ごみ出しと複合化した取組みとなっている。

工夫 地域特性を考え、畑を活用した「具沢山の味噌汁
づくり」を計画中。



資源ゴミ回収ステーション



地域の子どもたちと看板づくり

CASE 3

ひかりが丘自治会 (令和2年度～)

プラスチックの再商品化セミナー

モデル

ゴミ出し×交流

主体

自治会

拠点

自治会館・緑道及び公園

概要

多種多様な資源ごみを回収する場を中心に、子ども向け漫画図書室や不用品交換コーナーを併設。

多世代を呼び込むために健康教室や子ども向けに駄菓子屋を同時開催している。

工夫

回収した資源ごみは事業者へ回収と売却を依頼し、売却益を運営費に充ている。

参加する住民のスキルを活かし、新しい企画も開始。



集会所横のひかりが丘第二児童公園



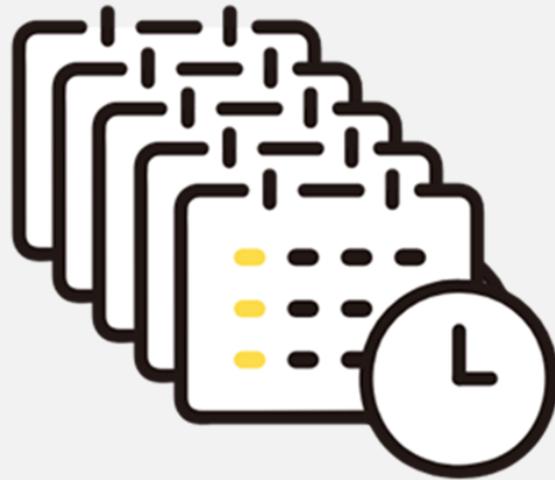
子ども向け駄菓子屋開催の様子

○ まちのえきのポイント ○



特定場所

- ・ 活動場所を特定する。
- ・ 活動への入り口を固定する
→ どこでやっているか、常にわかる状態に。



定期的

- ・ 活動を定期的なものに。
→ 定期的な開催により、運営と参加の希少性を高める。
情報と愛着の浸透も。



多様な参加者

- ・ 多様な世代の参画を。
→ 運営側にも参加者側にも多世代が関わることで、多世代間交流の場へ。

展開の参考に



特定の場所

- ・ 活動場所を特定する。
 - ・ 活動への入り口を固定する
- 回収場所の設定



定期的

- ・ 活動を定期的なものに。
- 回収タイミングの設定



多様な参加者

- ・ 多様な世代の参画を。
- 啓発・周知の設定

回覧

じちかい みるかい

自治会アイデア見本市

すごいぞ、生駒の自治会。
市内各地で巻きおこる
新たなアイデアの発表会をひらきます。
じぶんの暮らすまちにも、
かかわったり楽しんだりする
きっかけが見つかるかも。



2023年
2月25日 (土)
13時～16時



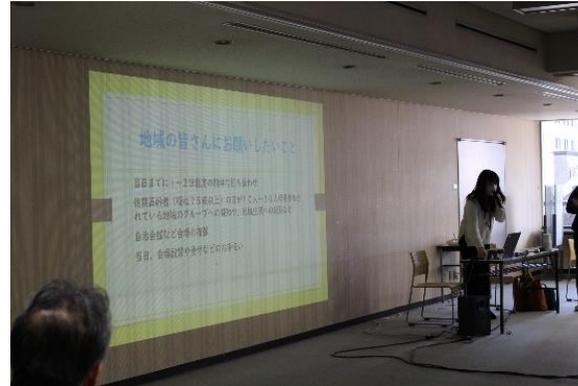
会場 生駒市役所大会議室

参加費 **どなたでも参加無料** (定員30名・先着順)

※申込みが必要です
申込みページ

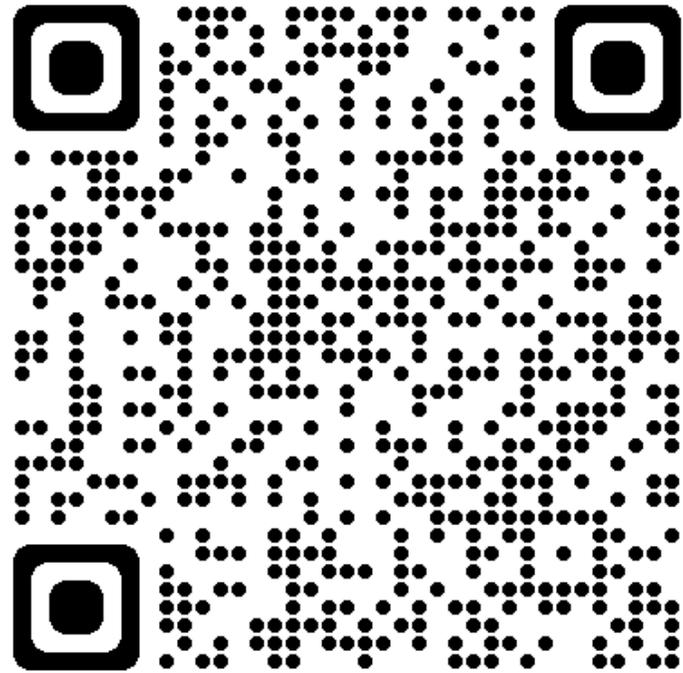


プレゼンコーナー すごいぞ！自治会新アイデア
ブーストーク ゆっくり聞かせてそのアイデア
説明会 複合型コミュニティ支援補助金ってなんだ？



市から自治会へ提供できる事業を担当課から説明

生駒市シティプロモーションサイト 「goodcycle ikoma」



萩の台住宅地自治会、ひかりが丘自治会の取組み等を掲載しています。

○ まちのえきのポイント ○



特定の場所

- ・ 活動場所を特定する。
- ・ 活動への入り口を固定する
→ どこでやっているか、常にわかる状態に。

- ・ 活動場所を特定する。
- ・ 活動への入り口を固定する
→ 回収場所の設定



定期的

- ・ 活動を定期的なものに。
→ 定期的な開催により、運営と参加の希少性を高める。
情報と愛着の浸透も。

- ・ 活動を定期的なものに。
→ 回収タイミングの設定



多様な参加者

- ・ 多様な世代の参画を。
→ 運営側にも参加者側にも多世代が関わることで、多世代間交流の場へ。

- ・ 多様な世代の参画を。
→ 啓発・周知の設定